

平成29年度11月補正予算の概要

1 補正予算の概要(一般会計)

今回の補正予算は、平成29年4月1日付け職員配置換え等に伴う人件費のほか、県の「ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業」に基づく事業費及び障害児支援給付扶助費の追加等、緊急性の高い事業を主体に予算措置しました。

さらに、庁舎の長寿命化事業の財源として、庁舎整備基金への積立てを予算措置しました。

<主要事業>

- ① 決算見込みによる人件費補正(特別職・一般職):24,355千円
- ② 県の「ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業」に基づく事業費の追加:4,710千円
- ③ 障害児支援給付扶助費等の追加:100,141千円
- ④ 白糸の滝周辺整備に係る地質調査委託料:8,711千円
白糸の滝売店集約化事業 土地購入費の追加:17,500千円
物件移転補償費の減額:△17,500千円

2 補正する会計及び補正額

(単位:千円)

会計名		現計予算額	補正額	補正後の予算規模
一般会計		42,687,000	251,000	42,938,000
特別会計	国民健康保険事業	17,880,131	△ 5,941	17,874,190
	下水道事業	2,389,470	5,206	2,394,676
	介護保険事業	11,028,205	△ 12,366	11,015,839
	後期高齢者医療事業	2,602,509	△ 4,365	2,598,144
企業会計	水道事業	3,407,801	△ 751	3,407,050
	病院事業	10,052,846	68,158	10,121,004
計			300,941	

3 補正の項目別明細(抜粋)

《一般会計》

(歳入)

(単位:千円)

項目	金額	備考
* 国庫支出金		
民生費国庫負担金	50,091	障害児支援給付扶助費の追加に伴う国庫負担金の追加
教育費国庫補助金	4,385	白糸の滝周辺整備に係る地質調査委託料に伴う追加
* 県支出金		
民生費県負担金	25,045	障害児支援給付扶助費の追加に伴う県負担金の追加
民生費県補助金	2,355	「ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業」に係る県補助金の追加
教育費県補助金	1,666	白糸の滝周辺整備に係る地質調査委託料に伴う追加
* 寄付金		
一般寄付金(ふじのみや寄附金)	153,610	ふるさと納税による寄附金の追加

市長発表1

(歳出)

項目	金額	備考
* 人件費(特別職・一般職)	25,815	決算見込みによる人件費補正
* 基金積立金	32,000	庁舎の長寿命化事業の財源としての庁舎整備基金への積立
* ふじのみや寄附金事業	67,521	寄附返礼費用等の追加
* 障害児支援事業	100,183	放課後等デイサービス事業の利用増加に伴う障害児支援給付扶助費の追加
* 子どもにやさしいまちづくり推進事業	2,910	「ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業」に基づく事業費の追加
* 保育所運営事業	1,800	「ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業」に基づく事業費の追加
* 文化財保存・管理事業	8,771	白糸の滝周辺整備に係る地質調査委託料の追加 白糸の滝売店集約化事業の土地購入費の追加及び物件移転補償費の減額

[債務負担行為の設定]

事項	期間	限度額
* (仮称)富丘交流センター設計等委託料	平成29年度 ～平成30年度	(仮称)富丘交流センター設計等委託料の平成29年度から平成30年度までの施行分に係る金額42,000千円
* 橋りょう点検負担金	平成29年度 ～平成30年度	橋りょう点検負担金のうち、平成29年度から平成30年度までの施行分に係る金額1,000千円

《特別会計》

(1) 国民健康保険事業特別会計

歳入: 人件費の補正(減額)に伴う一般会計繰入金の減額

歳出: 人件費補正(減額)

(2) 下水道事業特別会計

歳入: 人件費補正(追加)に伴う一般会計繰入金の追加

歳出: 人件費補正(追加)

(3) 介護保険事業特別会計

歳入: 人件費補正(減額)に伴う支払基金交付金及び一般会計繰入金の減額

歳出: 人件費補正(減額)

(4) 後期高齢者医療事業特別会計

歳入: 人件費補正(減額)に伴う一般会計繰入金の減額

歳出: 人件費補正(減額)

《企業会計》

(1) 水道事業会計

収益的支出: 人件費補正(追加)、通信運搬費及び嘱託員報酬の追加

資本的支出: 人件費補正(減額)

(2) 病院事業会計

収益的支出: 人件費補正(追加)、材料費及び経費の追加